

岐北・九条の会ニュース

# くろぼく

第75号 2019年 11月発行

連絡先

〒501-1132 岐阜市折立125-1  
世話人代表 佐藤 雅子  
Tel&Fax 058-239-0031  
E-mails : satoh@wh.commufa.jp

## 日本国憲法公布73周年記念 11/3 ぎふ平和のつとめ 核兵器のない平和な世界を！700人の参加

講演は児童文学作家  
那須正幹さん

朗読劇「茶色の朝」

笠木透さんを想い、みんなで歌った！



被爆者でもある『ズッコケ三人組』の作者、那須正幹さんが、数々の作品に込めた「平和と民主主義」への思いを語りました。那須さんの誠実な人柄、姿勢が伝わる、作家ならではのお話に、シニアにも話題の最近の作品を読みたいと思いました。

劇団風の子中部の朗読劇「茶色の朝」（原作は03年フランスのベストセラーに）若い団員さんの熱演に、一色に染められること、ファシズムの怖さがジワリ！日本版作品へのメッセージに哲学者の高橋哲也さんは、「茶色の朝を迎えないために私たちがすべきことは思考停止をやめること、やりすぎさないで考え続けること」と書いています。自分には関係ないことと思いたくても、社会と関係なく生きていくことはできません。今の私たちの状況と重なります。最後は、増田康記さんと「ペンペン草」の大合唱、会場がひとつになりました。



岐北・九条の会

楽しく平和を創る歌声喫茶

## 第69回集会

ご案内

# 歌っ茶OH!

みんなと歌って年越し  
新しい年に九条とともに  
希望をつないでいきたい！

詩「わたしの手はおだやかです」  
朗読も

と き 2019年12月14日 (土)

(飲み物付きチケット800円)

午後1時30分～3時30分

世話人までおしらせください。

ところ 喫茶レミントン (岐阜市石谷 ☎ 058-235-7344)

第68回  
集会  
10月5日  
(土)

# 表現の自由と わたしたちのくらし

岐阜九条の会・代表世話人  
講師 吉田千秋 さん

「表現の自由・・・内心の自由」の圧殺は戦争につながる  
日本国憲法第21条 1「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する」  
2「検閲は、これをしてはならない」



熱く語る吉田千秋さん  
団地の公民館はいっぱいに。

とても分かりやすいお話でした。歴史的な経緯から話していただけたので、頭の整理ができました。

難しそうと思って参加しましたが、最後まで一睡もしないで聞きました。戦争できる国づくりの乱暴な準備だと思いました。

「日本人の心を踏みにじる」と言った河村市長は、韓国を踏みにじった歴史は意に介さないのでしょうか。おかしいです。

「日本人の心を踏みにじるもの」「反日的」の攻撃で、わずか3日で中止に追い込まれたあいちトリエンナーレの企画展「表現の不自由展・その後」(全部で40ぐらいの中の1つの特別企画)大きなニュースになりました。「どれもすばらしい作品、考える時間をくれた。ねばり強い取り組みで再開、弾圧をはねのけた意義は大きい」と吉田先生。10倍ほどになった入場希望者は抽選で入場、集会参加者の中には、「はずれ」で見られなかった人も。

その後も地方、海外の美術展で同様の問題がおきています。憲法で保障された基本的人権である権利を、それを守る義務を負う公権力が価値観に介入、中止に追い込んだことは憲法違反そのものです。注視し、二度と戦争を起こさせないために抗議し続けなくてはなりません。

**「死の商人、日本にはいらぬ」** 反対の声を無視して幕張で開かれている武器見本市。政府は、2014年武器輸出三原則を閣議で撤廃し、原則武器の輸出を解禁。2年に1度イギリスで開かれているこの見本市、イギリス以外で3度も開かれる国は日本だけ、平和国家ではありません。

## 2016・9・19 参議院での戦争法強行採決から3年

戦争法廃止、秘密保護法も共謀罪もいらぬ！ **岐北・九条の会**は、岐阜大学前で**19日行動**を続けています。ご都合がつくときはごいっしょに！

## 憲法九条は 変えたらあかんのです

○浦田 弥栄子 ○小川 泰子 ◎佐藤 雅子 ○鈴木 麻智子 ○野口 英男  
○堀 龍子 ○森 陽子 ○湯上 芳美

連絡先 世話人代表 佐藤 雅子 〒501-1132 岐阜市折立125-1

Tel & Fax 058-239-0031 E-mail s-satoh@wh.commufajp

「くろぼく」発行\*岐北・九条の会世話人会(鈴木)